



室温を下げる必要は？ HACCP対応

人が働く環境を向上させるためには、機器の断熱が重要です。様々な熱を発生する機器の表面温度は、火傷しない範囲である金属は51°C、プラスチックは60°C、非金属のガラスなどは56°C以下とされています（ISO 13732-1基準）。

もし表面温度がこれ以上になる場合は、警告表示が必要となります。機器や配管の表面温度を下げないと、エアコンのエネルギーロスが大きくなります。また、機器本体自体のエネルギーロスも生じます。

例えば、炉や釜、窯などの場合、表面温度を60°Cから40°Cに下げることによって、機器本体のエネルギー効率を計算上17%向上するとされています。

言うまでもありませんが、SDGsを進める上で省エネは重要な要素であり、コストダウンにもつながります。

各種機器の表面温度を下げるためには、断熱材の施工が重要です。弊社では、以下の断熱材を提供しています。

1.メラミンスポンジ（150°Cまで）：高温まで対応可能なメラミンスポンジを使用し、機器の断熱効果を高めめます。

2.ガラスフェルト（150°C以上700°Cまで）：高温環境に対応するガラスフェルトを採用し、効果的な断熱性能を提供します。

上記の断熱材を使用することで、効果的な断熱が実現できます。これにより、労働環境の向上やエネルギーコストの削減に貢献します。

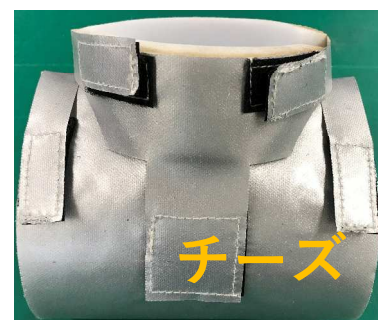
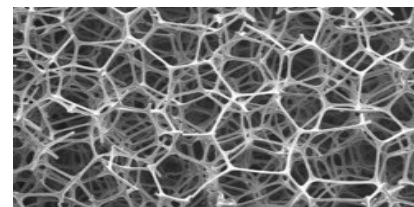
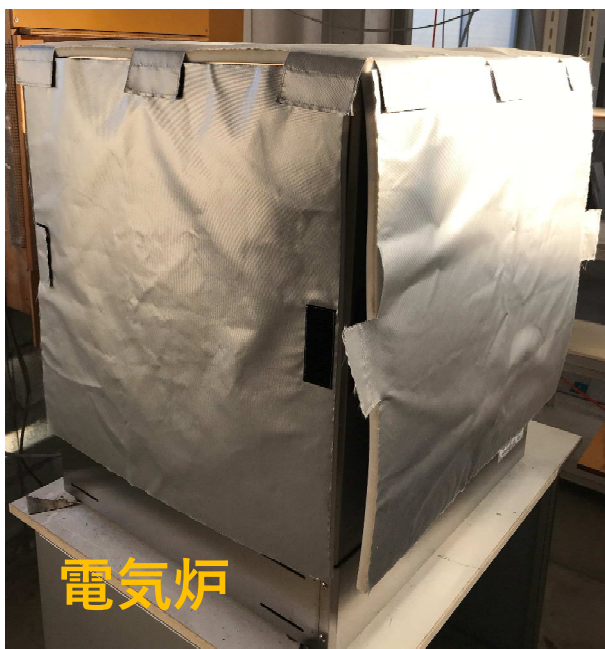
弊社の断熱材は、各種機器に適した性能と耐久性を備えています。是非、お問い合わせいただき、お客様のニーズに合った最適な断熱ソリューションを提供させていただければ幸いです。



-60～150°C ジャケットフォーム

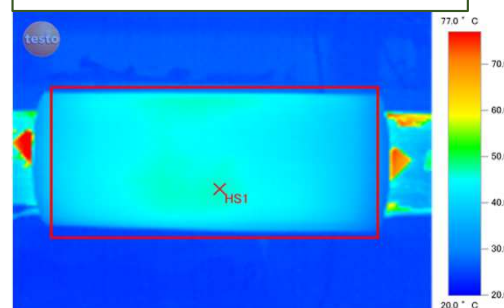
- ジャケットフォームが高性能で、**安価**
- メラミンスポンジ（難燃材）を断熱層とした、**軽量**・現場加工可能な断熱材
- 配管温度150°C スポンジ15mm 表面温度50°C 以下 ダクトや配管断熱可能
- シリコンラバー比 30～40% 省エネ（断熱効果1.5倍） 価格＝半額以下
- 自由に現場でハサミでカットできます。
- クリーンルーム内での作業が可能（低発塵）。
- 配管カバー、クランプカバー、バルブカバー等 色々な形状でご提供致します。

メラミンスポンジ



内部150°C
断熱材表面48°C

自由にカット可能





150～700°C ガラスフェルト

- 内皮; ガラスクロス
- 外皮; シリコンコーテッドガラスクロス
- **ガラスフェルト** (不燃材NM-0497 熱伝導率0.0298Kcal/m/hr°C) 断熱材
- 高温の断熱に向き、外皮・内皮で包むことで、クリーンルームでの使用も可能

